

1年間を振り返って 塔野義浩

本年度は、教育部の副部長を、山縣(市橋)部長のもとで本当に勉強させて頂きました。山縣部長はとても熱い方で、年度始めにはうちの事務所にこられ、1年間部員の全員が成長できるよう、新人さんだろうが何だろうが、担当例会という責任を与えたいと、言われて、メンバーに今年の行動を説明して理解してもらい、ゴルフの体験型事業、コーチングの例会、キャンプ例会、ガラスの例会、テザインの例会、など、それぞれが苦勞して作った、手作り例会が出来たと思います。それから、メイン事業であります、「一泊研修もin韓国」何とか、皆様のご指導と、部長の熱い思いにより、何とか実行することが出来そうで、ホットしています。旅行？研修は今からなので、実感がまだ沸いてませんが、本当に楽しみな事業です。仕事上の都合で、参加出来ない方も居ますが、その人達の方も楽しんでこようと思います。最後になりますが、山縣さんを始め、教育部のメンバーの皆さん、それから2年間のお勤めを無事に終わられました広橋会長、そして今年で若経を無事に卒業されます古川親分、1年間お世話になりました。みんなで韓国で弾けましょう。



21年度を振り返って。 事務局長 樋口 裕貴

21年度事務局長を廣橋会長の下、皆様のご協力により1年間無事務めることができました事、感謝申し上げます。さて、1年を振り返ってみると、突然の事務局長就任から始まり、4月定時総会・懇親会から12月定時総会まであわただしく過ぎて行きました。そのなかで事務局としての一番印象に残っているのは、長州四団体連絡協議会で行なわれた8月のビジネスシュミレーション合同研修会になります。研修内容も素晴らしいものでしたが、それ以上に事務局長1年生の私にとっては各団体の事務局の仕事を間近で見ることができ、良い勉強となりました。いろいろと皆様にはご迷惑をおかけしましたが、事務局長を1年間させて頂き多くを学ぶ事ができました。

総務部長 茂山 守

今年1年総務部長を任されて例会運営を行いました。最初は戸惑ってばかりで失敗の連続でしたし、例会の度に忘れ物が多く会員には非常にご迷惑をお掛けしました。しかし、同じ総務部員に力を借りてやっと1年を乗り切る事が出来ました。今年度、嬉しかったのが総務部員の近藤さんが、司会をやってみたくて申し出があり司会を頼みました。自分にも例会運営に徐々に余裕ができて、最終的に前話が出来ることが楽しく感じて来ていましたし、逆に近藤さんにも「練習になって嬉しいです」と言われた時は会に入って良かったと感じた瞬間でした。自分一人が頑張ったところで上手く運営出来る訳がありません。役割分担をして、人に役を振って任せる事も大事ですし、お互いの成長に繋がる気がしました。1年間下手な司会進行、運営を我慢してくれた会員の方々1年間ありがとうございました。



毎度、わっしょい!!猪熊です。21年度を振り返ってみると、気が付けばいつの間にか部員数が最大になり、正直「大丈夫か?俺!」と思っていましたが、木田・原両副部長のお蔭で、鼻歌交じりに部長を勤めることができました。事業においては、お祭り屋台を4回出店し、3回雨に降られるという幸運にも恵まれました。家族会では、体力の無さ、楠の自然の素晴らしさと温泉を堪能した荒滝山ハイキング、アトラクションでリベンジが敵わなかった家族会、お祭り屋台の利益還元で行った新春餅つきと3回行いました。毎年恒例の奥様感謝事業(若経カルチャースクール)には、奥様候補2名の参加もあり合計14名で行い、奥様が参加された会員さんから、「嫁が夜中1時に帰ってきた!!」と、うれしい悲鳴も届いてきました。こちらも恒例のフジグラン宇部での献血・骨髄ドナー登録会を行い、若経タオルを協力(献血受付)していただいた方々に配布いたしました。そして、前企画部副部長(わっしょい!!部員)渡壁さんとの2年越しの『お祭り収益金で会のグッズ作成を!』という目標を若ポロ作成で叶えることが出来ました。全ての事業を通じていえることは、手前味噌ながら我がわっしょい!!部員の事業への協力意識・参加率の高さが、他の会員さんの参加を促し、事業を成功させることが出来た事をとても誇らしく思います。最後にわっしょい!!部員・協力していただいた会員さんに感謝と愛をこめまして、わっしょい!!!!!!



総務部副部長として 総務部副部長 飯田 真嗣

若経に入会し初めて役員を引き受け自分に務まるか不安があり、まず迎えた4月総会では懇親会の司会を担当し普段人前でしゃべる事の無かった私は緊張したダシナリオの文面を読むだけで精一杯でちゃんと出来たのかと悔いの残る事もありました。茂山部長や部員の皆さんに迷惑を掛けながらも1年間やってこれた事を次へのステップとして頑張っていくと思っています。1年間ありがとうございました

篠田です。
以下、感想文です。

平成21年度副事務局として大役を頂き、大変充実した一年を過ごさせて頂きました。樋口事務局長の下で、大変御迷惑をお掛けしたと同時に三役としての役割の大変さを感じております。入会をしまして14年が経ち、もうベテランだなあと自分自身感じておりましたが、まだまだ未熟さを感じた一年でもありまして、私のこれからの人生にとって大変価値のある一年になりました。若い、会員も増えてきて、よりパワフルな若経が期待される訳ですが、若者は若者らしい発想で新しい事業・運営を期待したいと思います。21年度副事務局長として大した補佐は出来ませんでした。今後の活動に対して勉強になった一年でした。

猪熊修太郎



今年度、副事務局長をやることになりました猪熊です。福永会長より昨年11月に電話を頂き、「1年間遊ばせてやる!」という口説き文句を受け、それならばとやらせていただくことにしました。しかし、後々考えてみると3役は2年任期やし、出ることは今まで以上に増えるし「これは、ちょっとやっちゃったなー」と思ったのですが、受けてしまったからにはやるしかないと思っています...まあ~幸いにも事務局長は、樋口さんで頼れるお兄さんなので、この重たい体をおんぶに抱っこして貰ってがんばろうと思います。最後に今年度の個人的な目標は、各部長・副部長に嫌われることです!皆さんには暖かく憎憎しげに見守っていただけますと幸せです。

